

平成 28 年度 事務事業評価シート 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業コード	事業名	
一般	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業	
総合計画	分野	人づくり				
	政策	3-5	芸術文化の振興			
	施策	3	文化財の保護と活用			
目的	埋蔵文化財の保護					
対象	遺跡					
意図	地域の歴史を知る貴重な歴史遺産である遺跡を守る。					
事業概要 …上記目的を実現するための事業手法を記載すること						
○埋蔵文化財の保護 ・埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置（発掘調査・工事立会等）の実施 ・埋蔵文化財の記録保存調査及び分布調査の実施 ・花巻城跡の遺跡内容確認調査の実施【新規】						
○埋蔵文化財の活用 ・埋蔵文化財・史跡等を活用した各種講座及び講演会・セミナーの開催 ・埋蔵文化財を活かした地域事業への協力 ・遺跡標柱の設置 ・総合文化財センターにおける埋蔵文化財資料の展示・収蔵資料の整理分類						
市民参画の有無 []						
市民協働の形態		共催		実行委員会・協議会		
		後援・協賛		補助・助成		
事業協力・協定		委託				
活動指標（上記「事業概要」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	埋蔵文化財保護制度を周知した回数	回	計画	3	3	
			実績	1	2	
②	各種講座・展示会等の開催	回	計画	10	5	
			実績	5	5	
③	遺跡標柱設置数	本	計画	10	10	
			実績	10	11	
成果指標（上記「意図」に対応）		単位	区分	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
①	保護された遺跡の件数	件	目標	80	80	
			実績	125	117	
②	埋蔵文化財関係講座等受講者数	人	目標	300	300	
			実績	1,481	2,315	
③			目標			
			実績			
成果指標の達成度	<input type="radio"/>	目標値より高い	概ね目標値どおり	目標値より低い		

成果指標の達成度の要因分析 (新規事業及び成果指標を変更した場合は、その成果指標を設定した考え方、目標値の根拠を記載)	
埋蔵文化財の保護件数は、周知の埋蔵文化財包蔵地（遺跡）内において開発が行われる場合に文化財保護法の届出等に基づき、事前の保護の取扱いを実施した件数となることから、景気の動向等により開発数は変動する。平成28年度においては117件の保護となった。 これらの保護を徹底し、地域の歴史を知る上で貴重な財産である埋蔵文化財を広く周知するため、市民を対象とした各種講座、出土品展示、体験学習など教育普及機能の向上に努めた結果、昨年度を更に上回る受講者となり、目標値を大幅に上回った。 また、新規事業である花巻城跡内容確認調査の実施については、花巻城跡調査保存検討委員会に諮問をし、成果を市のホームページに掲載し、広く周知した。	
目的妥当性	公共関与の妥当性 <input type="radio"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input type="checkbox"/> 妥当でない
有効性	成果の向上余地 <input type="radio"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない
効率性	事業費・人件費の削減余地 <input type="checkbox"/> 事業費の削減余地がある <input type="checkbox"/> 人件費の削減余地がある <input type="radio"/> どちらも削減余地がない
公平性	受益と負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 受益機会の見直し余地がある <input type="checkbox"/> 費用負担の見直し余地がある <input type="radio"/> 適正である
総合評価 …上記評価結果の総括	
本事業の実施により、貴重な歴史財産である埋蔵文化財が適切に保護され、遺跡に対する市民意識を高めることができた。 埋蔵文化財保護のため、保護措置及び埋蔵文化財資料を活用した埋蔵文化財講演会や遺跡調査報告会等の講座を実施したことにより、市民の埋蔵文化財に対する理解を深めた。また、花巻城跡の遺跡内容確認調査は、成果を市ホームページに掲載し、講演会や各種講座とともに花巻の歴史に触れる機会を提供し、文化財愛護意識を喚起した。	

平成 28 年度 事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は絶対に行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-ト	事業名
一般	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業

単位：千円

		27年度 決算額(A)	28年度 決算額(B)	29年度 現計予算額	決算額前年比 (B-A)
事業費		38,264	51,055		12,791
財源内訳	国・県	4,785	3,945		△ 840
	地方債				
	その他	25,503	20,113		△ 5,390
	一般財源	7,976	26,997		19,021

事業期間	○ 単年度繰返	期間限定	[平成 年度 ~ 平成 年度]
------	---------	------	-----------------

部重点施策における目標

文化財を保護し活用する

事業開始の背景・経緯

文化財保護法（昭和25年法律第214号）に基づき、遺跡の周知徹底、遺跡内での開発行為等の把握に努め、保護に必要な指導及び措置を講ずるとともに、保護された遺跡の情報を活用し、市民の埋蔵文化財への理解を深めるよう努めてきた。

事業概要

○埋蔵文化財の保護

- ・埋蔵文化財保護のための遺跡情報周知と保護措置（発掘調査・工事立会等）の実施
- ・埋蔵文化財の記録保存調査及び分布調査の実施
- ・花巻城跡の遺跡内容確認調査の実施【新規】

○埋蔵文化財の活用

- ・埋蔵文化財・史跡等を活用した各種講座及び講演会・セミナーの開催
- ・埋蔵文化財を活かした地域事業への協力
- ・遺跡標柱の設置
- ・総合文化財センターにおける埋蔵文化財資料の展示・収蔵資料の整理分類

事業を展開する上での課題、留意事項 / 意見・要望等

- 埋蔵文化財保護に関する届出制度や調査費の原担者負担制度について、分かりづらいとの指摘があった。また保護指導を短期間で対応できる体制づくりへの要望があった。
- 市議会及び市政懇談会等において、発掘調査現場及び調査成果等の公開（現地公開等）や公有化した史跡の活用について指摘があり、埋蔵文化財に対する興味関心を高める活動の必要性が求められた。

担当部署 部名 教育部 課名 文化財課 担当係長 佐藤 幸泰 内線 29-4567

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること。
【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

埋蔵文化財行政の業務の段階			
把握・周知	調整	保存	活用
分布調査等による遺跡の把握と周知	開発行為との調整	記録保存調査・保存目的調査の実施	調査成果の展示・体験学習の実施等

埋蔵文化財保護活用のイメージ

1 埋蔵文化財の保護



地域の財産である埋蔵文化財を“守り”、“知る”ためには、各事業の要素を一体的に実施する必要がある。

2 埋蔵文化財の活用

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

1 埋蔵文化財の保護 49.623 千円

1-1 発掘届に関する指導・事前調査

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	22,556		709			21,847
H27	4,191		593			3,598
増減	18,365		116			18,249

- 遺跡範囲照会回答
- 文化財保護法に基づく届出事務等
- (仮称)花巻城跡保存計画策定に向けた調査《新規》
 - ・花巻城跡調査保存検討委員会の開催(2回)
 - ・花巻城跡調査実施に伴う二之丸跡土地取得(H27土地開発基金取得分)
所在地・面積…花巻市城内23番23(武徳殿東側隣接地)、2,441㎡
花巻城跡調査等スケジュール(H28～32予定)

年度	実施予定内容
H28	二之丸跡内容確認調査、次年度以降調査検討(花巻城跡委員会)
H29	二之丸跡内容確認調査、次年度以降調査検討(〃)
H30	本丸跡内容確認調査、二之丸跡調査報告書刊行、次年度以降調査検討(〃)
H31	本丸跡内容確認調査、花巻城跡保存計画案検討
H32	花巻城跡保存計画案とりまとめ、本丸跡調査報告書刊行

1-2 遺跡事前確認調査、個人住宅等記録保存調査【国庫・県補助対象】

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	3,998	1,981	435			1,582
H27	6,632	3,315	877			2,440
増減	△ 2,634	△ 1,334	△ 442			△ 858

- 開発範囲状況確認
- 記録保存調査の実施
- 工事立会等保護措置
 - ・調査件数

	H28	H27	H26	H25
確認調査(試掘調査)	17	27	27	43
記録保存調査(発掘調査)	4	2	1	8
- ・H28記録保存調査遺跡…花巻城跡、馬頭遺跡、(上館遺跡、不動I遺跡(受託事業))に係る発掘調査
- ・報告書刊行
- ・H26・H27記録保存調査遺跡…久保遺跡、下西遺跡、花巻城跡等に係る報告書

1-3 遺跡内容等の確認調査《新規》【国庫補助対象】

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	2,316	820				1,496
H27						
増減	2,316	820				1,496

- 市内遺跡の内容確認
- 岩手県遺跡台帳登録
 - ・花巻城跡の保存活用に向けた内容確認調査の実施
H28調査予定
調査場所 花巻城二之丸南御蔵跡付近市有地(H27取得地)
調査期間 平成28年11月14日～12月16日
調査面積 約650㎡

1-4 記録保存調査(受託事業)

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	20,359				20,083	276
H27	26,224				25,503	721
増減	△ 5,865				△ 5,420	△ 445

- 営利目的開発対応
 - ・原因者負担による緊急発掘調査…上館遺跡、不動I遺跡
H28業務内容 2遺跡の発掘調査
- 公共事業対応
 - ・岩手県実施経営体育成基盤整備事業(圃場整備)に伴う緊急発掘調査
調査期間 平成25年度～28年度(最終年度)
委託者 岩手県東南広域振興局(農政部北上農村整備センター)
H28業務内容 実測図トレース、出土品写真撮影、図版作成、報告書作成

1-5 公有化遺跡の環境整備

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	394					394
H27	444					444
増減	△ 50					△ 50

- 公有化遺跡の環境整備
 - ・管理対象遺跡
久田野II遺跡、毒沢城跡、新堀城址(遊歩道)、岳妙泉寺跡

平成 28 年度事業説明資料 【 事後評価 】

※色付きのセルのみ入力してください。また、行・列の挿入や削除は行わないでください。

会計	款	項	目	事業J-T	事業名
一般	10	05	08	104570	埋蔵文化財保護活用事業

(単位：千円)

《事業手法の詳細》…概略図による事業手法の詳細と事業費の内訳を記載すること

【適宜、セルは結合して構わないが、結合した1つのセル内は1文章程度にとどめること。】

2 埋蔵文化財の活用 1,432 千円**2-1 史跡・埋蔵文化財の公開活用**

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	722					722
H27	680					680
増減	42					42

■ 遺跡標柱の計画的な設置

■ 講座等の開催

- ・ 市内遺跡標柱製作・設置…10か所/年
- ・ 埋蔵文化財講演会の開催
 - ① 埋蔵文化財をテーマとする講演
(近世考古学「出土近世陶磁器から見た伊達と南部」)
実施時期…平成28年5月22日(総合文化財センター開館5周年の日)
 - ② 埋蔵文化財をテーマとする講演(近世考古学「東北地方の近世城郭」)
実施時期…平成29年1月21日

2-2 総合文化財センター展示公開・収蔵資料整理

	事業費	財源内訳				
		国	県	地方債	その他	一般財源
H28	710				30	680
H27	93					93
増減	617				30	587

■ 体験学習の実施

■ 企画展等による収蔵資料の公開及び資料整理

- ・ 総合文化財センター体験学習
メニュー…勾玉づくり、火おこし体験、弓矢体験、館内クイズ 等
 - ・ 総合文化財センター企画展の開催
 - ① 「こんなのでました！発掘調査10年の歩み展」(4/23～6/19)
 - ② 「花巻の民俗芸能と全国神楽大会展」(7/16～9/19)
 - ③ 「大迫が生んだ教育者・青木逸民と菅原隆太郎展」(12/3～1/29)
- ※共同企画展開催事業